



炭俵つくり (宮内地区)

町民文芸

【短歌】 米納 三雄 選

すれ違うベビーカーの子に微笑めば振り返りつつ笑みぬ小春日
丑が去り迎えし寅の一年ぞ平穩無事に過ぐるを願う
咲き終えて濃き紅色に散り敷けり椿の花は重なり合いて
息を止め力の限り牛蒡引き尻もちをつき笑われており
白檀の香を焚き待つは上客であなただが来れば何して待たむ
普賢岳に真向かうホテルの窓開けて「おはよう」と言い吾は手を振る
新年を待たずに逝きし友偲び別れを惜しむ弔辞述べ居り
鍋囲む湯気の向こうに笑顔あり去る年惜しみ集える家族
敵が来る気配を知るや小鳥らはくわえし餌を落とし飛び去る
山茶花の散り敷く庭に小雀の二羽来て遊ぶ穏しき夕べ
年納めの墓参に来れば水仙の花一列に白く咲きおり
買い替えし「エコ運転」と表示するわが自動車は地球にやさし
正月をくもりガラスの視野絶てば蛹となりて厨房に居り
生け垣を剪定鋏でわれながら手際よく切る寅刈りはなし
風を切りわが前過ぎる黒肌の走者の汗の冬陽にひかる

内山タミエ 緒方 明美 赤星 延子 田添 徳子 塚原 暁益 本田富美子 松本ぬい子 森田 房恵 内田乃武子 井上ユリ子 上村 かず 吉永由紀子 本田 隆章 上村やす美 渡辺 幸士

皆さんの作品をお待ちしております。
(町公民館事務局 ☎096-234-2447)

【挨拶】

「お早う」で温もり貰う両隣
宴会前の訓辞は耳に届かない

北 仁子
丸岡はる子

【やっぱり】

また聞いた噂やっぱり棄てられぬ
悪い癖やっぱり私だめ女

緒方 瑞枝
布田 愛子

【福袋】「初詣で」

踊り場で中味見せ合う福袋
福袋封切るまでの夢を買う
破魔弓を担いで帰る初詣で

緒方 正堂
坂口 政子
美濃田一情

【川柳】

曾孫二人笑顔が家中和ませる
この顔が憎らしいのか犬吠える
風見鶏、自分の顔を見失う

成松 松枝
林 雅之
渡辺 幸士

【顔】

目を見張る佛壇照らす秋夕焼

田端 慶子

心安立てに躓きて冬麗

楠本 美鶴

熱爛に亡夫の笑顔の浮かび来る

高田れい子

濯千す冬日眩しや目を細め

堀田 孝恵

【俳句】

小雪舞う子の手を頼りに診察へ

古田 幸子

寒き夜や便り途絶えし人想う

本田 信子

皓月山歴史は遠く月冴ゆる

本田サツ子